

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料 3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
部	課			
1 保健福祉部	地域共生推進課		①対面・電話相談 ・精神保健福祉センターへの専任相談員の配置 ②普及啓発 ・公共機関やユニバーサルカフェでの広報啓発活動（パネル展）の実施 ・大型商業施設や大学祭等における関係機関との協働による街頭啓発の実施 ③自殺予防に係る人材養成 ・心のサポーター養成講座開催（年間10回程度） ・県民、若年層、高齢者、関係団体など ・福祉事務所関係職員や民生委員・児童委員等に対する自殺予防研修会の開催 ・一般診療科医（かかりつけ医）に対する精神疾患への対応技術向上研修の実施 ・高等教育機関の学生・教員等を対象としたゲートキーパー養成講座の実施 ・民間団体が行うボランティア面接・電話相談員養成研修の開催支援 ④若年層対策 ・若者の自殺予防をテーマとした自殺予防講演会の開催 ・SNS相談事業所との相談情報共有による連携 ・民間団体等が実施する若年層自殺防止対策先進事業の実施支援 ・若者への支援情報や相談窓口を地元タウン誌やSNS等により情報発信 ・青少年の自殺予防シンポジウムや自殺予防活動団体による講演会の開催支援 ⑤関係機関とのネットワーク強化・市町村との連携・支援 ・市町村担当者・教員・関係団体等との連携強化を図るための研修会の開催 ・関係機関との相談支援体制強化を図るため、ネットワーク研修会の開催 ・各地域の課題に応じた自殺予防対策を推進するため、市町村への支援を実施 ・自殺予防対策に係る庁内外の連携強化・事業の推進における会議の開催	①対面・電話相談 ・精神保健福祉センター 9:00～16:00で相談窓口設置。 ②普及啓発 9月の自殺予防週間、3月の自殺予防月間において ・県民ふれあいセンター、徳島市立図書館、などでパネル展を実施。 ・フジグラン北島、徳島駅前にて自殺予防協定団体と街頭啓発を実施。 ③自殺予防に係る人材養成 ・心のサポーター養成講座（年間20回実施） ・県医師会における研修会の実施 ・高等教育機関（県内5校）でのメンタルヘルス・ゲートキーパー養成研修 ・自殺予防協会、アプローチ会主催シンポジウム研修会の実施 ④若年層対策 ・高等教育機関での講演会の実施 ・自殺予防協会、アプローチ会が実施する電話相談、SNS相談窓口、国の相談窓口などの啓発チラシを研修会実施時や学生課を通じて配布 ・徳島県ホームページに、相談窓口啓発パンフレット「SOSダイヤル」の掲載 ⑤関係機関とのネットワーク強化・市町村との連携・支援 ・各学校種における生徒指導主事研修会などにおいて、啓発研修を実施し連携を強化。 ・各地域の特性を生かした、ゲートキーパー研修の開催 ・自殺対策関係部局担当者との、月1回の時差値対策関係の情報共有の確保 ・年2回の自殺対策推進本部会、自殺対策連絡協議会の実施
	長寿いきがい課		①認知症に関する相談窓口の設置 ②高齢者の閉じこもり予防 ・ひとり暮らしの高齢者の閉じこもりや孤立化の防止を図るため、訪問活動や相談支援を実施 ・いきがいや健康づくりに関する行事といった、高齢者の興味がある各種事業を開催 ・高齢者の自殺の現状や自殺の原因となる心の病の特徴等について学ぶ、シニアのための「心の健康」研修の開催 ③認知症サポーターの養成 ④若年性認知症支援コーディネーターの配置 ⑤高齢者福祉施設での交流の推進 ⑥市町村、地域包括支援センターの職員等を対象とした「虐待防止研修会」を実施 ⑦高齢者施設において、入所者・施設職員と地域住民・ボランティア団体等が連携して、大規模災害に備えた勉強会や交流会、訓練等を開催 ⑧「新聞販売店」や「電気・ガス事業者」などの団体等と「高齢者等の見守り活動に関する協定」を締結し、ひとり暮らし高齢者等に対する見守り活動を実施	①認知症に関する相談窓口の設置 徳島県認知症コールセンターを徳島県立総合福祉センター1Fに設置（10:00～16:00） ②高齢者の閉じこもり予防 ・ひとり暮らしの高齢者の閉じこもりや孤立化の防止を図るため、訪問活動や相談支援を実施 ・いきがいや健康づくりに関する行事といった、高齢者の興味がある各種事業を開催 上記2点については年間を通じた活動であり、徳島県老人クラブ連合会から実績報告を年度末に提出予定 ・シニアのための「心の健康」研修は2月に3回開催予定 ③認知症サポーターの養成数は1,188人 （12月末時点で当課が把握している今年度の養成人数） ④若年性認知症支援コーディネーターを1人配置済 ⑤各施設において適宜実施 ⑥「高齢者虐待防止研修会」を9月に実施済 ⑦各施設において適宜実施 ⑧「高齢者等の見守り活動に関する協定」については新規加入無し（令和7年1月7日時点）県内行方不明者については、1件情報提供依頼実績あり。

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
部	課			
保健福祉部	精神保健福祉センター		①来所・電話相談の実施（自殺予防センター、ひきこもり地域支援センター、依存症相談拠点） ②自殺予防研修（ゲートキーパー・心のサポーター養成）への講師派遣 ③自殺対策担当者等スキルアップ研修会の開催 ④自死遺族（児）支援 ・わかちあいの会（雲の会）の開催（年8回） ・自助グループ「徳島あいの会」との積極的な連携（年4回わかちあいの会開催の後方支援）、関係団体へつなぐ ・自死遺族支援者研修の開催（年1回） ⑤その他 ・ハローワーク徳島における「こころの健康相談」 ・「おいしくお酒を飲むための教室」プログラム ・ひきこもり支援、依存症対策	①来所・電話相談の実施（自殺予防センター、ひきこもり地域支援センター、依存症相談拠点） ・【上半期】関係機関への技術指導（全体：433件、自殺対策関連81件）、精神保健福祉相談（来所269件、電話863件、自殺対策関連の来所10件、電話73件） ②自殺予防研修（ゲートキーパー・心のサポーター養成）への講師派遣 ゲートキーパー養成研修会2回、心のサポーター養成研修4回、SOSの出し方について（高校生対象）2回（R6.12.25現在） ③自殺対策担当者等スキルアップ研修会の開催 8月に予定していたが悪天候のため延期し令和7年1月23日実施予定 ④自死遺族（児）支援 ・わかちあいの会（雲の会）の開催（年8回） ・自助グループ「徳島あいの会」との積極的な連携（年4回わかちあいの会開催の後方支援）、関係団体へつなぐ（挨拶回りの同行、リーフレットを作成し市町村担当課へ配布） ・自死遺族支援者研修の開催（年1回）11月22日実施 ⑤その他 ・ハローワーク徳島における「こころの健康相談」 9月9日（消費者情報センター）、9月30日（ハローワーク徳島） ・「おいしくお酒を飲むための教室」プログラム ・ひきこもり支援、依存症対策
	健康寿命推進課		①研修会・イベント参加者に対する啓発資料の配布 ②精神障がい者スポーツ交流会の実施 ③精神科医等による阿波っ子の心の健康づくり巡回指導の実施	①研修会・イベント参加者に対する啓発資料の配布 ②精神障がい者スポーツ交流会の実施 ③精神科医等による阿波っ子の心の健康づくり巡回指導の実施 実施校数10校（R6.12現在）
	薬務課		①薬剤師会（県内380箇所）への啓発活動 ・月1回広報誌を活用し、自殺予防に関するチラシ配布 ・薬局内でのポスター、啓発物の掲示配布 ②薬物乱用防止啓発に関して自殺対策予防相談窓口掲載チラシの配布	①薬剤師会（県内380箇所）への啓発活動 ・月1回広報誌を活用し、自殺予防に関するチラシ配布 ・薬局内でのポスター、啓発物の掲示配布 ②薬物乱用防止啓発に関して自殺対策予防相談窓口掲載チラシの配布

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料 3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
	部	課		
2	危機管理部	消費者政策課	①多重債務等相談窓口充実事業 ②支援をつなぐ！犯罪被害者等サポート事業 ・犯罪被害者への理解を深めるためのシンポジウムの実施 ・関係機関との調整を進める「支援コーディネーター」の配置 ・相談窓口担当へのスキルアップ研修、学生に対する支援人材育成講座の開催 等	①多重債務等相談窓口充実事業 ・徳島県消費者情報センターにおいて月2回程度弁護士による法律相談を実施 R6. 4～R6. 12 16回実施 ・無料相談会の開催 9月 9日：心の健康相談、法律相談会 9月30日：総合相談会（心の健康、借金、就労や生活等の相談） ②支援をつなぐ！犯罪被害者等サポート事業 ・11月29日：犯罪被害者週間講演会（徳島グランヴィリオホテル） ・公益社団法人徳島被害者支援センターと業務委託契約（犯罪被害者等支援体制強化事業）
		安全衛生課	徳島県生活衛生指導営業指導センターと連携を図り、理容・美容店を利用される県民に対し周知・啓発実施 ①徳島県生活衛生営業指導センターと連携した啓発 ・理容・美容組合を通じた自殺予防啓発品の配布 ②徳島県生活衛生営業指導センターと連携した啓発研修（9月） ・地域共生推進課から講師を派遣し啓発研修	徳島県生活衛生指導営業指導センターと連携を図り、理容・美容店を利用される県民に対し周知・啓発実施 ①徳島県生活衛生営業指導センターと連携した啓発 ・理容・美容組合を通じた自殺予防啓発品の配布 ②徳島県生活衛生営業指導センターと連携した啓発研修（11月） ・地域共生推進課から講師を派遣し啓発研修
3	企画総務部	職員厚生課	①こころの健康づくり推進事業（メンタルヘルス対策研修・情報発信） ②メンタルヘルス相談事業 ③ストレスチェック事業 ④職場復帰支援事業 ⑤「徳島県職員メンタルヘルス週間」（10月1日～7日） ⑥メンタルヘルス対策事業（各種相談事業・メンタルヘルスセルフチェックシステム等）の周知	①こころの健康づくり推進事業 ・一般職員、メンタルヘルス実務職員、管理監督職員の対象別メンタルヘルス対策研修を実施。（実施日：7/11、8/8、8/29 参加者：507名） ②メンタルヘルス相談事業 ・メンタルヘルス専門相談員（精神科医師・公認心理師・臨床心理士）、メンタルヘルス嘱託医、職員厚生課保健師等による相談を実施。 ・南部・西部総合県民局においてメンタルヘルス嘱託医巡回相談を実施。（実施日：9/4、9/18） ・24時間対応の相談窓口「気軽になんでも相談事業」の設置。 ③ストレスチェック事業 ・全職員を対象にストレスチェックを実施。（実施日：7月3日～7月24日、受検率：99.03%） ・ストレスチェック受検結果より、高ストレスと判定された職員のうち、申出のあった職員に対して医師による面接指導を実施。 ④職場復帰支援事業 ・「徳島県職員の職場復帰支援制度」及び「試し出勤制度」による病気休暇・休職者の円滑な職場復帰及び再発防止を支援。 ⑤「徳島県職員メンタルヘルス週間」 ・働きやすい職場環境づくりを目的とした研修会を実施。 ・メンタルヘルス対策パンフレット「心を整える・元氣脳をつくる まいにちメンタルヘルス」を全員に配布。 ⑥メンタルヘルス対策事業の周知 ・全庁掲示板等を活用したメンタルヘルスに関する事業等の啓発を実施。

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
	部	課		
4	生活環境部	男女参画・人権課	①各種相談の実施 ・ときわプラザ相談室、こども女性相談センター、性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま」での様々な悩みやDV等に関する各種相談(電話、面接、法律等)の実施 ・徳島被害者支援センターでの男性性暴力被害に関する相談の実施 ・女性つながりサポート事業によるオンライン相談(SNS・WEB会議システム)の実施 ・あいぽーと徳島での、弁護士及び人権擁護委員による相談の実施 ②普及啓発 ・リーフレットやステッカーの配布等による各種相談窓口の周知 ・デートDV防止セミナーを中学・高校・大学等で実施 ③その他 ・「徳島県パートナーシップ宣誓制度」による性的マイノリティの方の生きづらさの解消	①各種相談の実施 ・ときわプラザ相談室、こども女性相談センター、性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま」での様々な悩みやDV等に関する各種相談(電話、面接、法律等)の実施 ・徳島被害者支援センターでの男性性暴力被害に関する相談の実施 ・女性つながりサポート事業によるオンライン相談(SNS・WEB会議システム)の実施 ・あいぽーと徳島での、弁護士及び人権擁護委員による相談の実施 ②普及啓発 ・リーフレットやステッカーの配布等による各種相談窓口の周知 ・デートDV防止セミナーを中学・高校・大学等で実施 ③その他 ・「徳島県パートナーシップ宣誓制度」による性的マイノリティの方の生きづらさの解消 ・自身の性的指向・ジェンダーアイデンティティに悩む方やその家族等と、他の当事者や支援者との交流会及び交流会後も公認心理師等の資格を持つ方による相談対応の実施。
		労働雇用政策課	①労働相談 ・各種相談対応(平日夜間、土日は委託により実施) ②合同相談会 ・徳島労働局等の相談機関との合同相談会を開催 ③特別労働相談 ・(公社)徳島県労働者福祉協議会と特別労働相談を共催 ④とくしま地域若者サポートステーション ・心理カウンセラー等を配置し、就労や自立に向けて悩む若年者の個別相談等を実施 ⑤はたらく若者のためのしごと応援相談室 ・仕事に関する悩みを抱える若者及び就職氷河期世代を対象に、キャリアコンサルタントによる個別相談を実施 ⑥周知・啓発 ・長時間労働の是正及び各種ハラスメントの未然防止について、徳島労働局等関係機関と連携し、周知啓発	①「労働相談」での各種相談対応 ②徳島労働局等の関係機関と合同相談会を開催(R6年12月8日) ③(公社)徳島県労働者福祉協議会との共催で特別相談を開催(R7年3月予定) ④⑤仕事に関する悩みを抱える若者を対象とした「はたらく若者のためのしごと応援相談室」においてキャリアコンサルタントによる個別相談を実施(休日の相談対応も実施) ⑥長時間労働の是正や職場のハラスメントの防止について、県ホームページにより周知・啓発

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料 3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
	部	課		
5	こども未来部	青少年・こども家庭課	子ども・若者総合相談センターの設置 ・電話相談 曜日：月・水・木・金・土 時間：午前10時から正午まで、午後1時から午後5時まで ・支援者の養成、研修 ・支援機関連携のための地域協議会の開催 ※参考R5の実績 相談件数134件	子ども・若者総合相談センター ・電話相談等 R6相談件数(R6.10月末時点) 92件 ・支援者の養成、研修 研修会を3回実施(7/18・10/4・12/2) テーマ：子どものウェルビーイング、不登校、スマホ・SNS問題 ・支援機関連携のための地域協議会 子ども・若者支援機関による情報共有・連携の確認(7/18)
		こども未来政策課	○県内高等教育機関※との意見交換 ・自殺予防対策推進連絡会議の開催(R7.3予定) ・カウンセリング(学生相談事務)担当者との意見交換の実施(随時) ※参加予定者 徳島大学、鳴門教育大学、四国大学、徳島文理大学、 阿南工業高等専門学校、神山まるごと高等専門学校、徳島工業短期大学、 鴨島女子専門学校、専門学校徳島穴吹カレッジ、 徳島県鳴門病院附属看護専門学校、徳島医療福祉専門学校、 ブレイメン動物専門学校、龍昇経理情報専門学校、 四国歯科衛生士学院専門学校、徳島歯科学院専門学校、 和晃編物ファッションビジネス専門学校、専門学校健祥会学園、 専修学校徳島県美容学校、 県(こども未来政策課、保健福祉政策課、精神保健福祉センター、 産業創生・大学連携課)	○県内高等教育機関※との意見交換 ・自殺予防週間前の9月9日に、各高等教育機関のカウンセリング担当者や 学生相談事務担当者との情報交換として、自殺予防に関する県の取組に ついて個別の情報提供を実施 ・「高等教育機関と県との自殺予防対策推進連絡会議」をR7.3に開催予定 ※参加予定者 徳島大学、鳴門教育大学、四国大学、徳島文理大学、 阿南工業高等専門学校、神山まるごと高等専門学校、徳島工業短期大学、 鴨島女子専門学校、専門学校徳島穴吹カレッジ、 徳島県鳴門病院附属看護専門学校、徳島医療福祉専門学校、 ブレイメン動物専門学校、龍昇経理情報専門学校、 四国歯科衛生士学院専門学校、徳島歯科学院専門学校、 和晃編物ファッションビジネス専門学校、専門学校健祥会学園、 専修学校徳島県美容学校、 県(こども未来政策課、保健福祉政策課、精神保健福祉センター、 産業創生・大学連携課)
6	経済産業部	経済産業政策課	①自殺予防週間、自殺対策強化月間における啓蒙ポスターの掲示、 パンフレットの設置 ②経営指導員等を対象とした自殺予防研修会の開催 ③商工団体と連携した各種支援策、相談窓口及び自殺予防対策事業の周知広報 ④とくしま経営塾「長久館」を活用した周知啓発の強化 ⑤厳しい経営状況にある事業者の相談窓口への周知広報	①商工団体(徳島経済産業会館(KIZUNAプラザ))の執務室内や廊下等において、啓発 ポスターを掲示するとともに、自殺予防啓発チラシ等を設置。 ②商工3団体(商工会議所、商工会、中央会)の経営指導員等を対象とした合同研修会 において、「自殺予防」をテーマとした研修を実施。 ③県内企業が活用可能な支援施策や各種セミナーの情報、自殺予防施策などについて、 商工団体を通じてメール等による周知広報を実施。 ④とくしま経営塾「長久館」において、8月に実施した働く世代(ミドル・リーダー等)を対象 とした講座(2講座)で、自殺予防啓発チラシ等を配付。 ⑤厳しい経営状況にある事業者の相談窓口である「徳島県中小企業活性化協議会」、 「徳島県事業引継支援センター」等に自殺予防啓発チラシ等を設置。

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料 3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
	部	課		
7	東部保健福祉局	徳島保健所	①人材養成事業 ・スキルアップ研修事業における研修会の実施 ・かかりつけ医と精神科医の連携構築事業における東部圏域研修会の実施 ②普及啓発事業 ・パネル展示やパンフレット・グッズ等の配布 ③自殺未遂者支援事業 ・相談支援 ＊精神保健福祉相談(精神科医による相談) 第1、4金曜日 (保健師による相談) 随時 ・地域支援者向け対応力向上研修会の実施 ・自殺対策地域連絡会議の開催 ・自殺未遂者等に対する関係機関(教育・医療・福祉)との連携及び寄り添い型支援 ④若年層対策事業 ・研修会の実施 ・若年層を対象にパネル展や啓発資材の配布(中・高等学校、大学等)	①人材育成事業 ・スキルアップ研修事業 1) 令和6年10月28日「自殺予防対策について」 (東部地区民生委員児童委員協議会)15名 2) 令和6年10月30日「自殺予防対策について」 (小松島市ゲートキーパー養成講座)20名 ・かかりつけ医と精神科医の連携構築事業における東部圏域研修会 1) 令和6年7月18日「働き盛りの女性におけるメンタルヘルスと生活習慣病」55名 ②普及啓発事業 ※9月の自殺予防普及週間では働き盛り世代の男性を、3月の自殺対策強化月間では高齢者層を中心に普及啓発を実施。 ・保健所ロビー及びハローワーク、商業施設においてパネル展を実施。 ・救急医療機関、警察署、ハローワーク、商業施設において相談先の普及啓発及びパンフレット等の啓発資材を配布。 ③自殺未遂者支援事業 ・相談支援 ＊精神保健福祉相談(精神科医による相談)第1、4金曜日 (保健師による相談) 随時 ・自殺対策地域連携会議の開催: 令和7年2月10日開催予定。 ・自殺未遂者等に対する関係機関(教育・医療・福祉)との連携及び寄り添い型支援: 自傷行為を有するケースの警察官通報や関係機関からの相談に対し、地域の関係者と連携の上、医療につなげる等、本人及び家族への寄り添い型支援を随時実施している。 ④若年層対策事業(講演会開催) ※自殺未遂者支援事業と共催 ・令和6年8月21日「経験が育てる 生きる力と自己肯定感～医療から考える不登校診療～」66名 ・中・高等学校、大学、成人式においてパンフレット等の啓発資材を配布。
		吉野川保健所	①普及啓発 ・管内高校文化祭等での普及啓発 ・保健所及び管内関係各所におけるパンフレット配布及びパネル展示 ・ケーブルテレビや広報誌による相談窓口の普及啓発 ・管内の事業所や関係団体等への出前講座 ②ハイリスク者支援対策 ・自殺企図者及び自殺未遂者支援のための連携推進会議の開催 ・かかりつけ医と精神科医の連携推進会議の開催 ・自殺未遂者支援研修会及び事例検討会等の開催 ③相談窓口の設置 ・精神科医による定期相談 ・保健師による相談(訪問、面接、電話による相談を随時実施)	①普及啓発 ・管内高校文化祭等での普及啓発(管内4校) ・保健所及び管内関係各所におけるパンフレット配布及びパネル展示 (日本フネン市民プラザ、アエルワにて実施) ・ケーブルテレビや広報誌による相談窓口の普及啓発 ・管内の事業所や関係団体等への出前講座 ②ハイリスク者支援対策 ・自殺未遂者支援のための連携推進事業における支援者向け研修会を開催 (日時: 令和6年12月26日(木)午後2時から午後4時、実施方法: オンライン 内容: 自殺未遂や自傷行為のある児童・生徒との関わり) ・地域精神保健福祉連絡協議会(令和7年3月7日実施予定) ③相談窓口の設置 ・精神科医による定期相談 ・保健師による相談(訪問、面接、電話による相談を随時実施)

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料 3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
	部	課		
8	南部総合 県民局 保健福祉 環境部	阿南保健所	①けんなん“ほっと”つながるステーション事業(阿南保健所・美波保健所) ・人材育成:ナビゲーター(相談窓口案内人)、サポーターの養成講座、事業に関するアンケート調査、検討会及び講演会 ・体制整備:けんなん“ほっと”つながるステーションの設置 ・普及啓発:なんなん教室の開催、「けんなん“ほっと”つながるマップ」の周知 ②普及啓発事業の実施 ・自殺予防週間、自殺対策強化月間における普及啓発 ・高等学校等の文化祭における保健展 ・出前講座 ③人材育成事業の実施 ・関係職員スキルアップ研修会の開催 ④相談窓口の設置、個別支援等の実施 ・自殺未遂者等ハイリスク者への相談・面接、家庭訪問等の個別支援(随時) ・精神保健福祉相談の実施(第1・3水曜午後) ⑤会議等の開催 ・自殺予防対策会議の開催 ・ケア会議、ケース連絡会等の開催および出席	①けんなん“ほっと”つながるステーション事業(阿南保健所・美波保健所) ・人材育成:ナビゲーター(相談窓口案内人)、サポーターの養成講座(年間5回予定)R6.6.13、R6.6.28、R6.11.6、R7.1.29開催、R7.2.8開催予定 - 事業に関するアンケート調査(R6.7～8月実施) - 自殺予防講演会及び検討会(R7.2.18開催予定) ・体制整備:けんなん“ほっと”つながるステーションの設置 ・普及啓発:なんなん教室の開催、「けんなん“ほっと”つながるマップ」の周知 ②普及啓発事業の実施 ・自殺予防週間、自殺対策強化月間における普及啓発(阿南ひまわり会館、南部総合県民局阿南庁舎、阿南保健所) ・高等学校等の文化祭における保健展(R6.9月～10月) ・出前講座(随時) ③人材育成事業の実施 ・関係職員スキルアップ研修会の開催 ④相談窓口の設置、個別支援等の実施 ・自殺未遂者等ハイリスク者への相談・面接、家庭訪問等の個別支援(随時) ・精神保健福祉相談の実施(第1・3水曜午後) ⑤会議等の開催 ・自殺予防対策会議の開催(R6.12.19開催) ・ケア会議、ケース連絡会等の開催および出席
		美波保健所	①けんなん”ほっと”つながるステーション事業の実施 ・ワンストップの相談体制の構築を目指し、「ナビゲーター」(相談窓口案内人)及び「サポーター」(相談窓口案内人への橋渡し)が自らの役割を理解し、地域の支援ネットワークを活用できることを目的に養成講座を実施する。 ・相談窓口一覧の周知を行う。 ②普及啓発事業の実施 ・啓発パネル展の実施、高校文化祭での普及啓発 ・9月自殺予防週間におけるロビー展 ・自殺予防街頭キャンペーン(3月初旬予定) ③人材育成事業の実施 ・自殺予防サポーターの養成、自殺予防サポーターのスキルアップ、連携調整を担う人材の養成 ④相談窓口の設置、個別支援等の実施 ・個別支援、定期相談を利用し、ハイリスク者やその家族の相談対応 ・保健師による面接や家庭訪問を随時実施。 ⑤会議等の開催 ・自殺予防対策会議の開催 ・ケア会議、ケース連絡会等の開催	①けんなん“ほっと”つながるステーション事業の実施 ・人材育成:ナビゲーター(相談窓口案内人)、サポーターの養成講座、事業に関するアンケート調査、検討会及び講演会(2月18日) ・体制整備:けんなん“ほっと”つながるステーションの設置 ・普及啓発:なんなん教室の開催(12月19日) 「けんなん”ほっと”つながるマップ」の周知 ②普及啓発事業の実施 ・啓発パネル展の実施、高校文化祭での普及啓発 ・9月自殺予防週間におけるロビー展 ・自殺予防街頭キャンペーン(3月初旬予定) ③人材育成事業の実施 ・自殺予防サポーターの養成、自殺予防サポーターのスキルアップ、連携調整を担う人材の養成 ④相談窓口の設置、個別支援等の実施 ・個別支援、定期相談を利用し、ハイリスク者やその家族の相談対応 ・保健師による面接や家庭訪問を随時実施。 ⑤会議等の開催 ・自殺予防対策会議の開催(12月6日) ・ケア会議、ケース連絡会等の開催

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
	部	課		
9	西部総合 県民局 保健福祉 環境部	美馬保健所	①若年層対策事業 ・高校生を対象としたところの健康についての講演会 ・小中高校生を対象としたところの健康についての出前講座 ・高校生に対する精神障がい者当事者の体験発表 ・高校文化祭における若年層に対する自殺予防啓発 ②人材育成事業 ・民生委員等に対する出前講座 ・アルコール健康障害についての講演会(9月15日) ③自殺未遂者支援事業 ・事例検討会 ④自殺対策地域連携体制構築事業 ・地域自殺対策連絡協議会 ・産婦人科と精神科との支援連絡体制づくり連携会議 ・はあとケア相談会 ⑤普及啓発 ・自殺予防週間自殺対策強化月間における啓発等 ⑥相談・個別支援 ・精神保健福祉相談	①若年層対策事業 ・高校生を対象としたところの健康についての講演会(令和7年1月30日実施予定) ・高校生を対象としたところの健康についての出前講座実施(令和6年7月9日、7月12日:参加者計14名) ・高校生を対象としたところのピア養成講座(令和6年11月2日実施:参加者12名) ・高校生に対する精神障がい者当事者の体験発表を実施(令和6年7月26日:参加者計13名) ・高校文化祭における若年層に対する自殺予防啓発(管内高等学校3カ所にてパネル展、パンフレット掲示等実施) ②人材育成事業 ・民生委員等に対する出前講座(令和6年11月28日実施:参加者60名、令和7年1月17日、20日、21日、28日実施予定) ・アルコール健康障害についての講演会実施(令和6年9月15日:参加者計25名) ③自殺未遂者支援事業 ・事例検討会(令和6年7月19日、10月11日実施:参加者計24名) ④自殺対策地域連携体制構築事業 ・地域自殺対策連絡協議会(令和7年2月18日実施予定) ・産婦人科と精神科との支援連絡体制づくり連携会議実施(令和6年12月13日:参加者28名) ・はあとケア相談会実施(令和6年9月18日、12月18日:参加者計13名) ⑤普及啓発 ・自殺予防週間自殺対策強化月間における啓発等(美馬保健所、西部総合県民局〈美馬庁舎〉等でパネル展・パンフレット掲示等実施) ・美馬市商工会広報にて心の健康についての啓発、出前講座の案内 ⑥相談・個別支援 ・精神保健福祉相談(適時実施)

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
部	課			
	三好保健所		①啓発普及事業 ・こころの出前講座(学校及び関係機関、一般住民等) ・高校文化祭の保健展での啓発 ・イベントにおける啓発 ・自殺対策予防週間・予防月間におけるパネル展等 ②ハイリスク者対策 ・自殺対策フォローアップ研修会 ・自殺対策連絡協議会 ③人材育成 ・ボランティア講座 ④相談・個別支援 ・精神保健福祉相談 ・保健師による相談対応(訪問・面接・電話) ⑤NPO法人と連携したひきこもり対策(個別相談・訪問・集団療法)	①啓発普及事業 ・こころの健康についての出前講座実施(令和6年4月10日、6月10日、6月20日、9月13日、11月28日:参加者計151名) ・高校文化祭の保健展での啓発(管内高等学校2カ所にてパネル展、パンフレット掲示等実施) ・自殺予防週間自殺対策強化月間における啓発等(三好保健所、西部総合県民局〈三好庁舎〉等でパネル展・パンフレット掲示等実施) ・タクシー会社へ啓発物品の配布(3月実施予定) ②ハイリスク者対策 ・自殺対策連続フォローアップ研修会2回 令和6年7月5日、参加者15名 令和6年12月6日、参加者20名 ・自殺対策連絡協議会 令和6年10月8日、参加者28名 ③人材育成 ・精神保健ボランティア講座 2回 精神保健に関する理解を深めるとともに、当事者家族への地域における支援者を育成。 令和6年9月11日午前9時から午後4時30分まで 参加者14名 令和6年9月27日午前10時から午後4時20分まで 参加者12名 ④相談・個別支援 ・精神保健福祉相談、保健師による相談対応(適時実施) ⑤NPO法人と連携したひきこもり対策(個別相談・訪問・集団療法) ・ひきこもり支援に関する事例検討会 2回 個別のケースに関して事例検討を行い、関係者間の連携を強化 第1回ひきこもり支援に関する事例検討会 令和6年6月19日午後2時から午後4時まで 参加者9名 第2回ひきこもり支援に関する事例検討会 令和6年11月7日午前10時から正午まで 参加者5名 ・不登校・ひきこもり支援に関する研修会 学校における不登校支援について研修会を実施 令和6年度12月5日 講師:高知市教育支援センターみらい 吉本恭子氏 会場参加23名、WEB参加12名 ⑥その他 - 自殺未遂者支援に関する関係機関との意見交換会

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料 3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
部	課			
10 教育委員会	人権教育課		①いのちを守る子どもサポート事業の実施 ・「いのちを守る講師派遣事業」 ②心に虹をかけたまほうの言葉作品募集事業の実施	①いのちを守る子どもサポート事業実施 ②心に虹をかけたまほうの言葉作品募集事業実施(応募作品数7,622点)
	いじめ不登校対策課 (総合教育センター特別支援・相談課)		①児童生徒の心のケア及び教育相談・支援体制の充実 ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールロイヤーの活用 ・子どもCRT(リスク対応・支援チーム)の派遣、スクールプロフェッサーの派遣、阿波っ子スクールサポートチーム会議の実施、「スマホ・ネット安全教室」の開催 ・ライフサポーターの派遣(総合教育センター) ・「とくしま・こころのサポート」動画の充実、活用促進 ②自殺予防に向けた相談窓口の周知・啓発 ・SNSを活用した相談事業を年間を通じて実施(総合教育センター) ・24時間子供SOSダイヤルによる電話相談の実施(総合教育センター) ③いのちを守る子どもサポート事業の実施 ・「徳島版予防教育」の実施 ・教員を対象とした「ゲートキーパー養成研修」の開催 ④学校ネットパトロール事業の実施 ⑤「児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会(四国ブロック)」の開催	①児童生徒の心のケア及び教育相談・支援体制の充実 ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールロイヤーの活用 ・子どもCRT(リスク対応・支援チーム)派遣 ・スクールプロフェッサー派遣 ・阿波っ子スクールサポートチーム会議実施 ・ライフサポーターの派遣(総合教育センター) ②自殺予防に向けた相談窓口の周知・啓発(年間3回) ③いのちを守る子どもサポート事業実施 ・「徳島版予防教育」実施 ・教員を対象とした「ゲートキーパー養成研修」開催(5月) ④学校ネットパトロール事業実施 ⑤「児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会(四国ブロック)」開催(10月)
	福利厚生課		①教職員相談事業 ・メンタルヘルスカウンセリング(弁護士、精神科医、公認心理師等専門相談員によるメンタルヘルス相談) ・出前講座(公認心理師・保健師の講師派遣) ②教職員健康相談事業 ・保健師による健康相談 ③教職員職務復帰支援事業 ・復帰プログラム、復帰審査会 ④教育職員職場復帰支援事業 ・臨床心理士による職場復帰後のフォローアップ面接 ⑤メンタルヘルス人材育成事業 ・初任者研修、管理者支援講座、共済組合との共催セミナー ⑥ストレスチェックの実施 ・高ストレス者への産業医面談 ⑦オンライン産業医面接指導の実施 ⑧新規採用教職員等カウンセリング事業の実施 ⑨情報誌による啓発	①教職員相談事業 ・メンタルヘルスカウンセリング(弁護士、精神科医、公認心理師等専門相談員によるメンタルヘルス相談):48件(R6.12月末現在) ・出前講座(公認心理師・保健師の講師派遣):小中高等の30校に出前講座を実施 ②教職員健康相談事業 ・保健師による健康相談 ③教職員職務復帰支援事業 ・復帰プログラム、復帰審査会:教諭3名が実施予定 ④教育職員職場復帰支援事業 ・臨床心理士による職場復帰後のフォローアップ面接:面接利用回数3回-2名、利用回数2回-2名、利用回数1回-1名 ⑤メンタルヘルス人材育成事業: ・初任者研修(170名)、管理者支援講座(新任教頭:87名、管理者等:70名) ⑥ストレスチェックの実施:受検期間9月9日~9月22日、受検者数2,761人、受検率96.1% ・高ストレス者への産業医面談:12名実施予定 ⑦時間外在校等時間が長時間に及ぶ産業医面接指導の実施:71件(R6.12月末現在) ⑧採用1、2年目の教職員に対するオンラインカウンセリングの実施: 243件(R6.12月末現在) ⑨情報誌による啓発

●令和6年度自殺予防対策の重点取組について

資料3

所属名			令和6年度自殺予防対策事業について	令和6年度予防対策事業の進捗状況
	部	課		
11	警察本部 生活安全部	生活安全 企画課	①既存資料の利活用の促進(自殺統計資料の提供) ②インターネット上の自殺予告事案に対する迅速・適切な対応 ③性犯罪等被害者に対する的確な対応と支援 ④関係機関との連携	①既存資料の利活用の促進(自殺統計資料の提供) ・月末までの統計資料を、毎月、県保健福祉部に提供・情報共有を実施。 ②インターネット上の自殺予告事案に対する迅速・適切な対応 ・同事案を認知した場合には、サイバー戦略推進課や関係警察署と連携して投稿者等について調査し、必要な対応を実施。 ③性犯罪等被害者に対する的確な対応と支援 ・支援等が必要な事案を認知すれば、支援要因制度の運用要領に基づいて、被害者支援要員を指定して、対象者のニーズに応じて必要な支援を実施。 ④関係機関との連携 ・自殺を考える者や精神的に重大なストレスが加わるような事案の対象となった者、又はその家族に関係する対象者及びその家族から相談等を受けるなどにより事案を認知した場合は、継続的なケア等の必要性を判断し、関係機関にも情報の共有を実施。
12	徳島労働局 労働基準部	健康安全課	○職場におけるメンタルヘルス対策の推進	長時間労働やメンタルヘルス不調等による健康障害防止のため、各種会議、事業場訪問等の際に、長時間労働者に対する医師による面接指導やストレスチェック制度をはじめとするメンタルヘルス対策を実施するよう周知等するとともに、徳島産業保健総合支援センター等の利用勧奨を行った。